

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

43

消防団業務事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	5	消防力の充実
施策	2	災害対応力の充実
取組方針	3	地域防災力の充実・強化

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		消防費	
	項		消防費	
	目		消防団費	
	大事業		消防団事業	
中事業		消防団業務事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	消防総務課	中畔 幹夫 426-0119
事業実施の根拠法令	消防組織法・消防団等充実強化法		関連課			

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	条例で定める消防団員の定員を維持し、地域防火、防災力を向上させる。		消防団の運営維持及び強化を行うことにより、地域防災力の充実強化を図る。			
事業内容	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	
	消防団員の身分保障等、処遇の改善を図る。	消防団員の身分保障等、処遇の改善を図る。	消防団員の身分保障等、処遇の改善を図る。	消防団員の身分保障等、処遇の改善を図る。		

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	151,167	146,409	155,729	148,460	174,654	173,072	173,523	0	173,523	0
伸び率(%)	△2%	5%	3%	1.4%	12.2%	16.6%	△0.6%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	15,437	17,919	16,972	17,672	17,836	17,993	17,993	0	0
	正規職員以外	1,615	1,615	2,399	2,399	2,455	2,455	2,455	0	0
	小計	17,052	19,534	19,371	20,071	20,291	20,448	20,448	0	0
国庫支出金	0	0	66	5,528	0	7,961	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	43,005	39,847	43,675	34,294	40,545	37,394	42,255	0	0	0
一般財源(税等)	108,162	106,562	111,988	108,638	134,109	127,717	131,268	0	173,523	0
所要人数(人)	正規職員	1.99	2.31	2.18	2.27	2.27	2.29	2.29	0.00	0.00
	正規職員以外	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.00	0.00
主な予算内訳	報酬77,442千円、報償費39,959千円、負担金、補助及び交付金42,721千円等									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
入団促進のための広報	回	目標値	18	18	18	18	18
		実績値	4	17	19		
		達成度(%)	22.2%	94.4%	105.5%	%	%
消防団員入団員数	人	目標値	70	70	70	70	70
		実績値	52	71	69		
		達成度(%)	74.2%	101%	98.5%	%	%
消防団員の実員数	人	目標値	1750	1750	1750	1750	1750
		実績値	1601	1563	1534		
		達成度(%)	91.4%	89.3%	87.6%	%	%
成果指標		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	常備消防と同様に、法律に基づき組織された団体で、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律（平成25年12月13日公布）施行により、今まで以上に消防団を充実強化する必要がある。
見直し・改善内容	消防団活動を充実させるためには、広く市民に消防団活動の重要性を訴え女性や若者の入団を促進し、消防団の活性化を図る必要がある。